令和8年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：中田尚樹

受入課室等名	文化庁国語課			
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　○ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）			
受入時期 受入期間	3月1日(月)　～　3月12日(金) 2　週間		受入人数 （受入時期内の合計受入数）	2人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○			
受入条件	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありませんが、Word、Excel、PowerPointを使えること。			
実習内容	国語課では、下記の「受入課室等紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。具体的の実習内容については、参加者の希望や関心を踏まえて調整しますが、主に次のような業務に従事いただく予定です。 ○ 国語に関する世論調査等に関する実習 ・「国語に関する世論調査」の設問検討に係る基礎資料の作成・整理 ・調査結果の分析補助や公表資料の作成補助 ・国語問題研究協議会の企画検討、開催準備 ○ 消滅の危機にある言語・方言に関する実習 ・令和8年度危機言語・方言サミットのアンケート集計と提言 ・令和9年度危機言語・方言サミットの企画立案 このほか、事業に係る資料作成、会議運営補助、施設見学等に従事いただく予定です。			
受入課室等紹介	国語課は、国語の改善及びその普及に関すること、アイヌ語の継承並びにアイヌ語に関する知識の普及及び啓発に関することを所掌しています（国語科教育や外国人に対する日本語教育は所掌していません。）。具体的には、文化審議会国語分科会の事務局、国語問題研究協議会及び国語課題懇談会の実施、「国語に関する世論調査」の実施、危機言語・方言サミットの開催、コーパスなどの言語資源の整備、アイヌ語アーカイブ作成支援など、幅広く国語施策・アイヌ語に関する業務を担当しています。 【主な業務】 ○　文化審議会国語分科会に関すること　　○国語に関する世論調査に関すること ○　国語問題研究協議会及び国語課題懇談会に関すること　　○言語資源の整備に関すること ○　消滅の危機にある言語、方言の保存・継承に関すること　など			
受入課室等からのひと言	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありません。言葉への関心、言葉への危機感を社会と結び付けてみませんか。国語施策に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

令和8年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：参事官（文化拠点担当）付参事官補佐
氏名：丸山　奈津美

受入課室等名	文化庁参事官（文化拠点担当）博物館振興室		
募集学校種	□大学院　□大学　□短期大学　□高等専門学校　□専門学校 □高等専修学校　□高等学校　□中学校　○問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）		
受入時期 受入期間	2月1日(月)　～　3月12日(金) 2週間	受入人数 （受入時期内の合計受入数）	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○		
受入条件	博物館・美術館等に興味がある人。(専門的知識や技術は必要ありません。)		
実習内容	・博物館に関する資料のデータ化 ・支援団体ヒアリング(視察)同行 ・博物館を取り巻く最新動向（制度、事例、国際的潮流等）のリサーチ ・その他博物館振興室に関する事務サポート 等		
受入課室等紹介	博物館振興室は、博物館のデジタルアーカイブ化の取組や地域に貢献する特色ある取組の支援、博物館人材養成・質の向上に資する研修等の実施等全国の博物館・美術館がその社会的役割を十分に発揮し、文化・学術・地域づくりの拠点として持続的に発展していけるよう、制度設計や施策の企画・推進を行っています。 【博物館振興室の主な業務】 ○博物館機能強化に関する事業 ○学芸員資格認定試験の実施 ○専門的人材育成に関する事業 ○美術品補償制度等法定事務 等		
受入課室等からのひと言	本インターンシップでは、博物館に関する行政実務を体験していただきます。博物館や文化政策に関心のある方、将来、行政や公共分野での活躍を考えている方にとって、現場と制度をつなぐ仕事を知る貴重な機会です。博物館の未来を支える政策の現場で、知的刺激に満ちた経験をしてみませんか。		